

アンケート調査へのご協力をお願い

「鎌倉市公共施設再編計画見直しに向けた WEB アンケート調査」

鎌倉市では、公共施設の老朽化や人口減少、少子高齢化といった社会の変化に対応し、公共施設の効率的な管理・運営と利便性の向上を図るため、公共施設再編計画（公共施設のあり方を見直す計画）を策定し、再編に取り組んでまいりました。

計画の策定から 10 年以上が経過し、私たちを取り巻く環境も大きく変化しています。そこで、市民の皆さまのニーズやご意見を正しく把握し、将来にわたって持続可能な公共施設の姿を検討するため、このたび計画の見直しを行うこととしました。

本アンケートを通じてお寄せいただいた意見は、今後の再編計画の見直しに大切に活用させていただきます。鎌倉の未来を作るための大切な調査となります。皆様のご協力をお願いいたします。（全 20 問）

I. あなた自身のことについて

設問1 あなたがお住まいの地域を1つ選んでください

- ① 鎌倉地域
- ② 腰越地域
- ③ 深沢地域
- ④ 大船地域
- ⑤ 玉縄地域

[📍 地域区分図（画像をクリックすると別画面で拡大表示されます。）](#)

[📍 地域別の町名一覧は、こちらからご覧になれます。](#)



設問2 あなたの家族構成を1つ選んでください。

- ① ひとり暮らし
- ② 夫婦のみ
- ③ 子育て世帯（本人が親／17歳以下の子どもがいる）
- ④ 親と子ども世帯（本人が親／子どもは18歳以上）
- ⑤ 親と子ども世帯（本人が子ども／親と同居）
- ⑥ 三世代以上世帯（3世代以上が同居／親・子・孫など）
- ⑦ その他（記入欄：）

設問3 あなたが鎌倉市にお住まいになられている期間を1つ選んでください。

- ① 50年以上
- ② 20～49年
- ③ 10～19年
- ④ 5～9年
- ⑤ 2～4年
- ⑥ 2年未満

設問4 あなたのご職業を1つ選んでください。

- ① 会社員（役員や契約社員などを含む）
② 自営業（個人事業主・フリーランスなど）
③ 公務員・団体職員
④ パート・アルバイト
⑤ 家事専業
⑥ 生徒・学生
⑦ 無職
⑧ その他（記入欄： ）

設問5 あなたはこの1年間に鎌倉市の公共施設をどのくらい利用しましたか？施設ごとに当てはまるものを1つ選んでください。

		利用頻度				
		1. 月 1 回以上程度	2. 2～3 ヶ月に 1 回程度	3. 半年に 1 回程度	4. 1 年以内には利用していない	5. 今まで一度も利用したことがない
市役所		1	2	3	4	5
地域の行政センター（腰越・深沢・大船・玉縄）	学習センター（玉縄分室含む）	1	2	3	4	5
	地域図書館	1	2	3	4	5
	支所（申請・届出・登録・証明書）	1	2	3	4	5
鎌倉生涯学習センター（きらら鎌倉）		1	2	3	4	5
中央図書館		1	2	3	4	5
市民サービスコーナー〔大船ルミネウィング内〕		1	2	3	4	5
鎌倉青少年会館、玉縄青少年会館		1	2	3	4	5
子育て支援センター（4施設）		1	2	3	4	5
老人福祉センター（名越やすらぎセンター・今泉さわやかセンター・玉縄すこやかセンター・腰越なごやかセンター・教養センター）		1	2	3	4	5
福祉センター		1	2	3	4	5
文化施設（鎌倉国宝館・鎌倉文学館・鎌倉芸術館・鍋木清方記念美術館・川喜多映画記念館・鎌倉歴史文化交流館 など）		1	2	3	4	5
鎌倉体育館		1	2	3	4	5
見田記念体育館		1	2	3	4	5
大船体育館		1	2	3	4	5
鎌倉武道館		1	2	3	4	5
こもれび山崎温水プール		1	2	3	4	5
鎌倉海浜公園水泳プール		1	2	3	4	5

1. 2. をた
選択した場合

⇒

⇒

⇒

⇒

⇒

⇒

⇒

⇒

⇒

⇒

⇒

⇒

⇒

⇒

⇒

⇒

⇒

⇒

⇒

⇒

⇒

主な利用時間帯（1 つに○）					
1. 平日 午前	2. 平日 午後	3. 平日 夜間	4. 土日 午前	5. 土日 午後	6. 土日 夜間
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6

- ① 利用する必要がある（自分に合うサービスや活動がない）
- ② インターネットや郵送で済ませている
- ③ 利用料金が低い
- ④ 開館時間や休日が合わない（仕事や学校で行ける時間に開いていない）
- ⑤ アクセスが不便である（近くにない、坂道が多い、駐車場・駐輪場がない）
- ⑥ 他自治体の同種の施設の方が良い
- ⑦ 民間の同種の施設の方が良い
- ⑧ 施設が古く使いにくい（老朽化している、バリアフリーではない、清潔感がない）
- ⑨ 施設の存在や、そこで何ができるかを知らない
- ⑩ その他（記入欄：特に具体的な施設名や理由があれば）

Ⅱ. 公共施設の現状と再編の必要性について

現在、鎌倉市にある公共施設の**約75%が築30年以上**となり、大規模な改修や建替えが必要な時期を一斉に迎えています。

仮に、これら全ての施設を今の場所のままで維持・更新し続けると、今後40年間で少なくとも2,500億円（年平均約60億円）の費用が必要になります。これは現在の予算の**3倍以上**にあたり、限られた財政の中で、将来にわたってこの負担を背負い続けることは極めて困難です。

また、人口は、40年後には約15万人（現在約17万人）を下回り、高齢者は約4割に達すると予測されています。今後、行政手続きのデジタル化（オンライン化）が進むことで、窓口のあり方や施設の役割も大きく変わります。こうした社会の変化に合わせ、将来世代に過度な負担を残さない「持続可能な施設配置」への見直し（再編）が不可欠となっています。

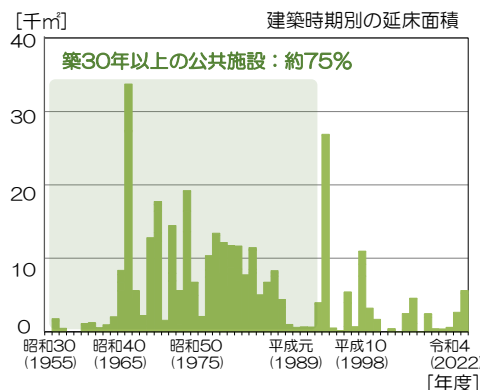
公共施設を取り巻く現状・課題

課題1：公共施設の老朽化

昭和の高度経済成長や人口増加に合わせて建設してきた公共施設の老朽化が進み、**築30年以上の公共施設が約75%**を占め、建替えや改修が必要な状況となっています。

課題

今後、建替えや改修を計画的に進めないと、これまで以上に老朽化が進行し、**公共施設の維持が困難**となります。

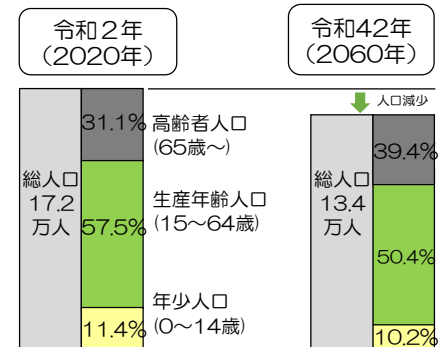


課題2：変化する人口

約40年後、鎌倉市の総人口は推計で**13.4万人**に減少、高齢者の割合は市全体の**約4割**となり、**少子高齢化**の更なる進行が予想されます。

課題

将来、**市税収入が減少**していく中で、人口構成の変化による**市民・利用者ニーズへの対応が困難**となります。



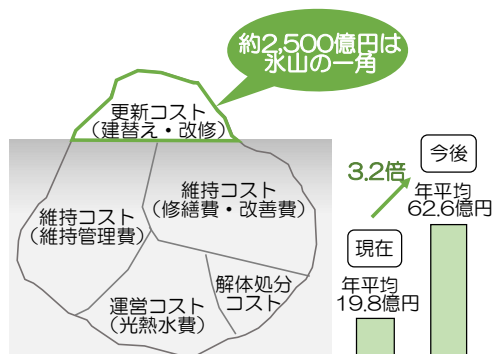
課題3：更新などに係る多額のコスト

現在の公共施設を今と同じように建替えや改修で更新し続けた場合、令和35年度（2053年度）までに**約2,500億円（年平均62.6億円）**が必要になると試算しています。

また、**更新コスト**だけでなく、**維持コスト**などが必要となります。

課題

現状の**3.2倍**となる多額の**更新コスト（62.6億円/年）**を賄う必要があります。



このままだと...

- ❗ ニーズに合わず、利用できない、利用されない施設が出てくる
- ❗ 建替えや修繕が追いつかず、施設機能が低下、費用も増大化する
- ❗ バリアフリーや省エネルギー化などに対応できない
- ❗ 更新コストなどの増大や人口減少に伴い、市民1人当たりの費用負担が増える

設問7 鎌倉市の公共施設の再編の取り組みをご存知ですか。

- ① 知っている
② 知らない

設問8【設問7で「① 知っている」と回答された方に】
どこでその取り組みを知りましたか。当てはまるものを全て選んでください。

設問8【設問7で「① 知っている」と回答された方に】
どこでその取り組みを知りましたか。当てはまるものを全て選んでください。

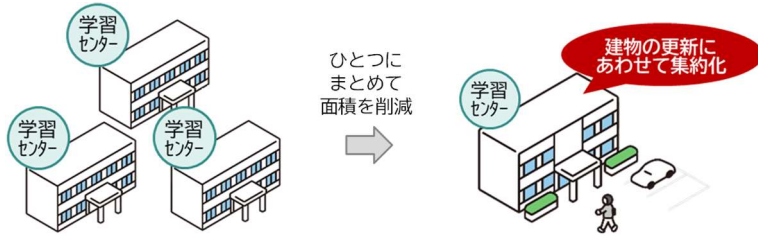
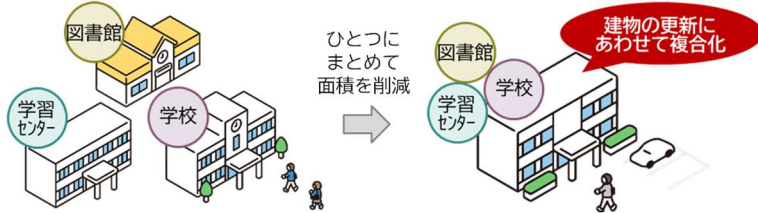
- ① 鎌倉市のホームページ
- ② 鎌倉市 SNS (X (旧 twitter)、facebook、YouTube、LINE)
- ③ パンフレット
- ④ 広報かまくら
- ⑤ 市議会インターネット中継
- ⑥ 友人・知人や家族
- ⑦ その他（記入欄：_____）

Ⅲ. 公共施設再編の進め方と手法について

【再編の進め方と主な手法】

地域に必要な行政サービスを守りつつ、将来世代に過度な負担を残さない持続可能な公共施設とするために、次の手法を組み合わせた再編を検討しています。

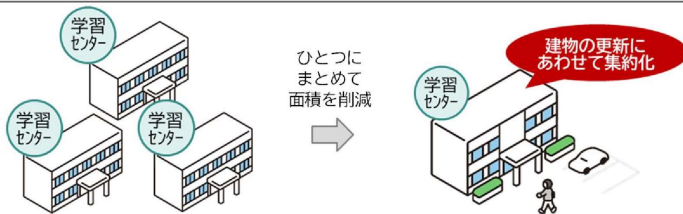
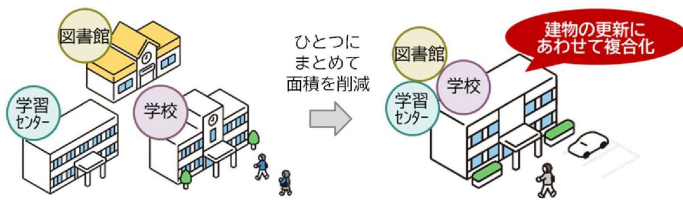
- 集約化（まとめる） 同じ機能の施設をまとめ、重複をなくして無駄を省く。
- 複合化（組み合わせる） 異なる施設（例：図書館と窓口）をまとめ、利便性を高める。
- 民間活用（民間の力を借りる） 民間施設の場所を借りる、運営を民間に任せる。

手法	イメージ・効果
集約化	 ⇒同じような機能を持つ施設をまとめて重複をなくし、維持管理のコストを削減します。
複合化	 ⇒異なる役割を持つ複数の施設を一か所にまとめることで、利用者の利便性が高まり運営が効率化します。
民間活用	 ⇒民間の施設やノウハウを活用することで、整備や運営の負担を軽減します。

設問9 施設の集約化・複合化についてお尋ねします。地域に必要な行政サービスを守りつつ、将来世代に過度な負担を残さないために、施設の「集約化（まとめる）」や「複合化（組み合わせる）」で再編を進めることについて、あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。

 [施設の集約化・複合化のイメージ・効果について（クリックすると別画面で表示されます。）](#)

- ① 積極的に実施すべき
- ② 施設の種類や需要を考慮して実施すべき
- ③ 施設の集約化・複合化は実施すべきではない
- ④ わからない

手法	イメージ・効果
集約化	 ⇒同じような機能を持つ施設をまとめて重複をなくし、維持管理のコストを削減します。
複合化	 ⇒異なる役割を持つ複数の施設を一か所にまとめることで、利用者の利便性が高まり運営が効率化します。

設問１０ 将来世代に過度な負担を残さないために、今後の公共施設のあり方としてどのような工夫が適切だと思いますか。当てはまるものを３つまで選んでください。

- ① 建物の長寿命化（適切な修繕・維持管理を優先し、できるだけ長く使う）
- ② 集約化・複合化（集約化・複合化を進め、全体の施設数や面積を減らす）
- ③ 広域連携（近隣の自治体と共同で施設を整備・共有し、経費を削減する）
- ④ 民間施設の活用（民間の会議室、ホール、スポーツ施設などを活用し、市独自の施設を減らす）
- ⑤ 官民連携（建替えや運営に民間の資金やノウハウを活用し、財政負担を削減する）
- ⑥ 未利用資産の賃貸・売却（利用していない施設や余剰地を売却・賃貸して収入を得る）
- ⑦ 利用料金の適正化（施設の利用料金を引上げ、維持管理費を利用者に負担してもらう）
- ⑧ 積極的な新設・更新（費用がかかっても、利便性を確保するために、積極的に新設や建て替えを行う）
- ⑨ その他（記入欄： ）
- ⑩ わからない

設問 1 1 鎌倉市の市域全体の将来を考えた視点でお尋ねします。今後の社会の変化や財政状況を踏まえても、これまでどおりに市が自ら建物を保有し、直接サービスを提供し続けるべきだと思う施設はどれですか。あてはまるものを全て選んでください。

- ① 地域の行政センター（支所・申請、証明書発行などの行政窓口）
- ② 地域の行政センター（生涯学習センター／学びや活動の場所）
- ③ 地域の行政センター（地域図書館）
- ④ 消防署・消防出張所
- ⑤ 小・中学校
- ⑥ 子どもひろば・子どもの家（アフタースクール・学童保育）
- ⑦ 鎌倉青少年会館、玉縄青少年会館（若者の活動を支える場所）
- ⑧ こどもセンター（保育園や子育て支援センターなど、乳幼児や保護者向けの複合施設）
- ⑨ 福祉センター（介護サービス、福祉団体、ボランティアなどを支援する福祉活動拠点）
- ⑩ 老人福祉センター（名越やすらぎセンター・今泉さわやかセンター・玉縄すこやかセンター・腰越なごやかセンター・教養センター）
- ⑪ 在宅福祉サービスセンター（高齢者向け介護サービスの拠点）
- ⑫ 鎌倉生涯学習センターきらら鎌倉（学びや活動の場所）
- ⑬ 中央図書館
- ⑭ 鎌倉体育館
- ⑮ 見田記念体育館
- ⑯ 大船体育館
- ⑰ 鎌倉武道館
- ⑱ こもれび山崎温水プール
- ⑲ 鎌倉海浜公園水泳プール
- ⑳ 文化施設（鎌倉国宝館・鎌倉文学館・鎌倉芸術館・鐙木清方記念美術館・川喜多映画記念館・鎌倉歴史文化交流館 など）
- ㉑ 特になし（全ての施設を再編の対象として良い）
- ㉒ わからない

設問12 あなたがお住まいの地域（設問1で回答した5つの地域）についてお尋ねします。お住いの地域において、それぞれのサービスの現状をどのように感じますか。最も当てはまるものを1つ選んでください。

	1. 充実すべき	2. 維持すべき	3. 削減すべき	4. わからない
行政窓口機能 （支所・市民サービスコーナー）	1	2	3	4
学習・活動支援機能 （生涯学習センターのような学びや活動ができる場の提供）	1	2	3	4
図書・情報サービス（市民が使える図書館、身近な場所での図書貸出・返却など）	1	2	3	4
青少年育成・活動支援（青少年会館のような、若者の活動を支える場）	1	2	3	4
乳幼児保育・子育て支援（公立保育園や子育て支援センターなど、乳幼児と保護者へのサポート）	1	2	3	4
放課後の居場所（子どもひろば・子どもの家のような、小学生の放課後活動の場）	1	2	3	4
高齢者福祉・活動支援（老人福祉センターのような、高齢者向けサービスや活動の場）	1	2	3	4
福祉相談・サービス窓口（福祉センターのような、生活や福祉全般の相談窓口）	1	2	3	4
文化・芸術・歴史の普及（文化財や芸術作品の展示、地域の歴史を伝える場）	1	2	3	4
スポーツ・運動の場の提供（体育館や校庭の活用など、スポーツを楽しめる場）	1	2	3	4

設問13 それぞれのサービスがどの程度の範囲（距離感）にあるのが適切だと思いますか。将来の地域の姿（防災、福祉、子育て、地域コミュニティ、デジタル化など）を想像して、サービスごと望ましいと思う範囲を1つ選んでください。

	1. 小学校区レベル （身近な徒歩 圏内）	2. 5 地域レベル （自転車やバス・車で通う範囲）	3. 市域全体で共有する拠点（市内に1～2 か所）	4. わからない
行政窓口機能（支所・市民サービスコーナーのような、証明書発行など）	1	2	3	4
学習・活動支援機能（生涯学習センターのような、学びや活動ができる場の提供）	1	2	3	4
図書・情報サービス（市民が使える図書館、身近な場所での図書貸出・返却など）	1	2	3	4
青少年育成・活動支援（青少年会館のような、若者の活動を支える場）	1	2	3	4
乳幼児保育・子育て支援（公立保育園や子育て支援センターなど、乳幼児と保護者へのサポート）	1	2	3	4
放課後の居場所（子どもひろば・子どもの家のような、小学生の放課後活動の場）	1	2	3	4
高齢者福祉・活動支援（老人福祉センターのような、高齢者向けサービスや活動の場）	1	2	3	4
福祉相談・サービス窓口（福祉センターのような、生活や福祉全般の相談窓口）	1	2	3	4
文化・芸術・歴史の普及（文化財や芸術作品の展示、地域の歴史を伝える場）	1	2	3	4
スポーツ・運動の場の提供（体育館や校庭の活用など、スポーツを楽しめる場）	1	2	3	4

Ⅳ. 民間施設の活用や運営委託について

設問 14 民間施設を活用した公共サービスの提供についてお尋ねします。

ショッピングセンターやオフィスビルの一部を借りたり、運営を民間に任せたりすることで、コストを抑えつつ、利便性の向上を図ることについて、あなたの考えに近いものを1つ選んでください。

 [民間施設に公共機能を複合化するイメージ・効果について（クリックすると別画面で表示されます。）](#)

- ① 積極的に実施すべき
- ② 施設の種類や需要を考慮して実施すべき
- ③ 民間施設は活用せず、市が自前で公共施設の整備、維持管理・運営を実施すべき
- ④ わからない

設問 15 市が「民間施設の一部を借りて」行っても良いと思うサービスについて、当てはまるものを全て選んでください。

- ① 行政窓口機能（支所・市民サービスコーナーのような、証明書発行など）
- ② 学習・活動支援機能（生涯学習センターのような、学びや活動ができる場の提供）
- ③ 図書・情報サービス（市民も使える図書館、身近な場所での図書貸出・返却など）
- ④ 青少年育成・活動支援（青少年会館のような、若者の活動を支える場）
- ⑤ 乳幼児保育・子育て支援（公立保育園や子育て支援センターなど、乳幼児と保護者へのサポート）
- ⑥ 放課後の居場所（子どもひろば・子どもの家のような、小学生の放課後活動の場）
- ⑦ 高齢者福祉・活動支援（老人福祉センターのような、高齢者向けサービスや活動の場）
- ⑧ 福祉相談・サービス窓口（福祉センターのような、生活や福祉全般の相談窓口）
- ⑨ 文化・芸術・歴史の普及（文化財や芸術作品の展示、地域の歴史を伝える場）
- ⑩ スポーツ・運動の場の提供（体育館や校庭の活用など、スポーツを楽しめる場）
- ⑪ 特になし

【学校を中心とした複合化】

子どもの安全確保を前提に、学校の建て替えに合わせ、近隣にある他の公共施設（図書館、行政窓口、福祉施設）と複合化（組み合わせる）し、多世代が利用できる地域の拠点づくりを検討しています。

設問16 お住いの地域の学校を建て替える際に、学校の敷地にどのようなサービスや機能が併設（複合化）されると良いと思いますか。将来の地域の姿（防災、福祉、子育て、地域コミュニティ、デジタル化など）を想像して、身近な場所（徒歩圏内）にあると良いと思うものを全て選んでください。

- ① 行政窓口機能（支所・市民サービスコーナーのような、証明書発行など）
- ② 学習・活動支援機能（生涯学習センターのような、学びや活動ができる場の提供）
- ③ 図書・情報サービス（市民も使える図書館、身近な場所での図書貸出・返却など）
- ④ 青少年育成・活動支援（青少年会館のような、若者の活動を支える場）
- ⑤ 乳幼児保育・子育て支援（公立保育園や子育て支援センターなど、乳幼児と保護者へのサポート）
- ⑥ 放課後の居場所（子どもひろば・子どもの家のような、小学生の放課後活動の場）
- ⑦ 高齢者福祉・活動支援（老人福祉センターのような、高齢者向けサービスや活動の場）
- ⑧ 福祉相談・サービス窓口（福祉センターのような、生活や福祉全般の相談窓口）
- ⑨ 文化・芸術・歴史の普及（文化財や芸術作品の展示、地域の歴史を伝える場）
- ⑩ スポーツ・運動の場の提供（体育館や校庭の活用など、スポーツを楽しめる場）
- ⑪ 複合化すべきではない
- ⑫ その他：（ ）

設問17 このような学校を中心とした複合化に期待することは何ですか。あてはまるものを全て選んでください。

- ① 多世代交流の活性化
（子どもから高齢者まで幅広い世代が同じ場所に集うことで地域のつながりが深まる）
- ② 利便性の向上
（一度の外出で複数の行政サービスや図書サービスが利用できる）
- ③ 防災・避難機能の強化
（個室や通信環境を整え、災害時に誰もが安心して避難できる拠点になる）
- ④ 将来の費用負担の軽減
（建物を一つにまとめることで、建設費や将来の維持管理にかかるコストを削減できる）
- ⑤ 学校施設の有効活用
（授業に支障のない範囲で地域住民が体育館、特別教室（調理室・音楽室など）をより利用しやすくなる）
- ⑥ 特になし

設問18 学校を中心とした複合化を進めるにあたり、特に留意（注意）すべきだと思うことは何ですか。当てはまるものを全て選んでください。

- ①児童・生徒の安全確保（防犯対策）
（学校教育と一般利用の動線を分ける、不審者対策を徹底し、子どもの安全を最優先する）
- ②教育環境の維持（騒音・プライバシー）
（授業や部活動などの妨げにならないよう騒音やプライバシーに十分に配慮する）
- ③利便性への配慮（交通・バリアフリー）
（駐車・駐輪スペースの確保や交通渋滞への対策、誰もが使いやすいバリアフリー化など）
- ④防災・避難機能の充実（避難所の確保）
（災害時の避難スペースや防災設備の充実など、地域の避難所としての機能を備える）
- ⑤管理運営体制の明確化（トラブル防止）
（周辺住民からの騒音苦情などに対する相談窓口の明確化など、管理運営体制の明確化）
- ⑥その他：（ ）

VI. 再編に伴う変化について

設問19 再編に伴う変化についてお尋ねします。集約化（まとめる）や複合化（組み合わせる）を進めると、建物の数や面積が減り、利用に当たって移動距離が長くなるなどの影響が出る可能性があります。将来世代に過度な負担を残さないための「再編」に伴う変化について、あなたのお考えを教えてください。項目ごとに当てはまるものを1つ選んでください。

	1.理解・協力できる	2.ある程度理解・協力できる	3.あまり理解・協力できない	3.理解・4力できない	5.わからない
(1) 施設数や面積の削減	1	2	3	4	5
(2) 移動距離の増加、アクセスの変化	1	2	3	4	5
(3) 開館日・運営時間の短縮	1	2	3	4	5
(4) 対面窓口の削減、オンライン窓口、電子申請、コンビニ交付などの推進	1	2	3	4	5
(5) 民間への運営委託	1	2	3	4	5

設問20 鎌倉市の公共施設再編全体のあり方や、地域で必要な公共サービスについて感じることや、今後期待することなど、ご意見やご感想があればお聞かせください。（任意）

回答欄：（ ）